



校長室だより

令和6年1月23日 全校朝会

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

みんなで創る学校へ



今日は2つのお知らせがあります。

1つ目は、皆さんが楽しみにしていた物が届きました。アメリカのメジャーリーグで今年からロサンゼルス・ドジャーズに移籍した大谷翔平選手からの贈り物です。すでにニュースでも報道されていますが、右利き用が2つと左利き用が1つです。グローブには、「野球しようぜ」との大谷選手からのメッセージがついています。またグローブには大谷選手のサインも印刷されています。数に限りがあるので、みんなで一斉に使うことはできませんが、まずは、今日から1日ずつ各クラスに回しますので、触ってみたり、実際に使ったりしてもらえればと思います。そのあとは、体育やスポーツテストなどで必要な時に使っていきます。

2つ目のお知らせです。去年の1学期の始業式では、50周年を機に、みんなで新しい七小をつくっていくために、いろいろ意見を言ってもらいたいと伝えました。また6月には「日野市子ども条例」についての話をしました。「日野市子ども条例」には、子供たちが健康に育ち、自分らしく生きられるように、みんなが守っていく子供の4つの権利について書かれています。4つの権利とは、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」です。このうち4つ目の「参加する権利」とは、自分の意見や考えを自由に言うことができ、受け止めてもらう権利です。このことを受けて、6年生が3つの提案を先生たちにしていたことを覚えていますか。

1つは、「コロナによりできなくなっていた『七小まつり』を子供たちの祭りとして復活してほしい」という意見でした。これは夏休み明けの8月に行うことができました。もう1つは、「七小体育の日を50周年記念として盛り上げるために、全校種目や応援団をやりたい」との意見でした。これも、たてわり班の赤・黄・青の3色の太玉を用意して太玉送りを行ったり、応援合戦を行ったりすることができました。

そして残りの1つは、七小には「シャーペンを持ってきません」というルールがありますが、これを見直して「シャーペンを使わせてほしい」というものでした。このことについて、先週16日（火）に再度、6年生の代表が先生たちの前で意見を言ってくれました。学校ホームページにはすでにお知らせしていますが、この詳細について、今日の給食の時間に6年生から全校児童にお知らせがありますので、テレビ画面を付けて見るようにしてください。

これからも七小は、これまでの当たり前にとらわれず、皆さんの意見を聞きながら、みんながよく勉強ができ、よく遊べて、「まいにち笑顔 みんなが笑顔」になる学校を、皆さんで創っていきたいと考えています。